

知られざる村の魅力 「阿賀野川と白鳥」を語る会

村民にとってかつては生活と切り離せない存在であった阿賀野川は、いまでは高い堤防に遮られ四季折々に変化してゆく川の表情や初冬には白鳥が訪れていることを知る人も少ない状況となっています。

映画、「阿賀に生きる」のスタッフが撮影した白鳥の映画を見るときに、観光資源としての阿賀野川と白鳥について自由に語り合う会を下記により開催いたします。

多数のご参加をお待ちしております。

- 日時** 2月16日(土) 午後1時30分～
(1時開場) 午後4時
- 会場** 北方文化博物館 味噌蔵(新館)
入場無料
- 内容** 1.「横越の白鳥」の映写会
2.白鳥についてのスライドと報告
3.「阿賀野川と白鳥を語る」座談会
- 語り手○大熊 孝 新潟大学工学部教授
○田中隆夫 阿賀野川 工事事務所副所長
○佐藤 真 映画監督
○本田 清 日本白鳥の会副会長
○伊藤文吉 北方文化博物館々長
主催 横越村、横越村観光協会



小正月の十五日を中心にしたの神行事が、今年も各地区で地域公民館などの主催で行われ、大勢の親子が参加して楽しみました。

横越下地区では、子供たちから小正月の一日を楽しく過ごしてもらうと、さいの神のほかにもちつき大会も企画。午後三時、集会場に集合した子供たちは、重いきねを持ち

小正月にさいの神やもちつき大会で楽しむ

横越下地区

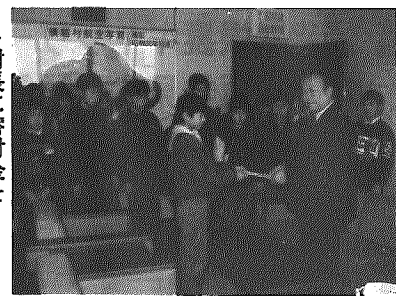
「ヨイショ」「ヨイショ」というかけ声に合わせ楽しいもちつきを体験したあと、つきたてのもちをみんなでごちそうになりました。

2月の納税等

国民健康保険税 6期
下水道受益者金 4期
負担金 (2月分)
国民年金保険料 11期
納期までに納めましょう

福祉事業にとスルメ募金を寄付

青少年育成村民会議横越中支部



村長に寄付金を手渡す児童代表

青少年育成村民会議横越中支部では、恒例となっている大晦日のスルメ募金を行っているが、今年も桃井正紀君ら子供たち代表が一月八日、役場を訪れ浅見村長に売上純益二万円を「村の福祉事業に役立ててください」と手渡しました。

建設工事入札結果

1.工事名	第71号道路改良工事	第72号道路改良工事	新1号道路、第193号道路改良工事
2.工事場所	沢海地内	沢海地内	小杉地内
3.入札月日	2.12.10	2.12.10	2.12.10
4.入札業者	9業者	9業者	9業者
5.落札額	659万2千円	2,142万4千円	1,936万4千円
6.落札者	大橋組	大橋組	㈱田中組
7.工期	2.12.10~3.3.19	2.12.10~3.3.19	2.12.10~3.3.19

税金はいつもどこかで 皆んなのために (川根谷内・島原 洋子)

平成3年度 水田農業確立後期対策 転作目標面積二四二・二haを一律配分

水田農業確立後期対策の平成3年度転作等目標面積及び米の事前完済申込限度数量の配分が、さる十二月二十日県から内示されました。

後期対策の助成補助金の体系

区分	基本額	加算額	
		生産性向上等加算	地域営農加算
一般作物 (麦、大豆、飼料作物) 地力増進作物、花き等	17,000円	26,000円 [高能率生産単位育成資金] 20,000円 10,000円 [県特認の場合]	10,000円
永年性作物等 (果樹、転換畑) (林地、養魚池等)	22,000円	26,000円 [高能率生産単位育成資金] 20,000円 10,000円 [県特認の場合]	10,000円
特例作物 (野菜、たばこ等)	5,000円	5,000円 5,000円 [県特認の場合]	10,000円
水田預託	5,000円	—	—
土地改良通年施行	5,000円	—	—
自己保全管理	5,000円	—	—

また、他用途利用米の面積は、前年度同様に地区協議会単位に配分され、地区協議会内で調整した上で、対策推進協議会で地区間の調整を図られることになっています。

平成二年度の転作実施状況

一〇・八％の達成率

このほど、平成二年度の転作実績がまとまりました。転作は地域ぐるみでの団地化など積極的なとり組みが行われた結果二四・一％に達して一〇・八％の達成率となりました。

固定資産課税台帳の縦覧

4月6日から25日まで

毎年三月一日より固定資産課税台帳の縦覧を行っていましたが、平成三年度は三年に一度行われる評価替えのため延期され、四月六日から縦覧が始まります。

縦覧の要領は次のとおりです。
期間 四月六日～二十五日 (日曜日・第二・四土曜日を除く)
時間 午前八時三十分～午後五時 (土曜日は正午まで)
縦覧できる人
○所有者
○代理人(委任状が必要)
○納税管理人
場所 横越村役場税務課
問い合わせ 税務課固定資産課係へ

第3回 横越村社会福祉大会

社会福祉協議会では、民間社会福祉の充実と福祉意識の高揚を図るため「第3回横越村社会福祉大会」を開催します。

とき 2月4日(月) 午後1時
ところ 横越村老人福祉センター
記念講演 演題 「心を育てる」
講師 晒名 アイ 殿

歳末たすけあい募金にご協力に感謝します

皆様からご協力いただきました歳末たすけあい募金については、お陰様で目標を達成できました。深く感謝申し上げます。

浄財は左記のとおり、百五十三人の方を対象に二千円から五千円の慰問金を渡し大変喜ばれました。

今後この募金を地域福祉、在宅福祉に活用するため皆様のご協力をお願い申し上げます。

収入の部	区分	金額(円)
歳末たすけあい募金目標額		550,000
歳末たすけあい募金実績額		648,300
前年度繰越金		100,284
収入合計		748,584

支出の部	種別	施設(世帯)	対象者(人)	配分額(円)
養護老人ホーム	2	3	6,000	
特別養護老人ホーム	5	10	20,000	
身障者療護施設	1	1	2,000	
精薄者厚生施設	2	3	6,000	
重症身障者施設(療養所)	2	3	6,000	
救護施設	1	2	4,000	
医療保護施設	7	17	34,000	
養護学校	3	4	8,000	
身障者(児)	41	41	205,000	
低所得世帯	6	6	18,000	
一人暮らし老人	15	15	75,000	
ねたきり老人	24	24	120,000	
ねたきり老人介護者	24	24	120,000	
事務費			49,420	
支出合計		153	673,420	

残額75,164円は、翌年度へ繰越

農地の上昇を踏まえ、農地価格の上昇を可能な限り抑えながら、農業経営の規模拡大、農地の集団化、その他農地の保有の合理化に寄与するため六〇〇万円から八〇〇万円に引上げ、平成三年二月一日以降の受付分から適用することに決定しました。